



講演の中で紹介された「リハビリテーション栄養ポケットガイド」(編集・発行・株式会社ジェフコーポレーション、監修・若林秀隆)は、協会に若干予備があります。ご希望の方は、協会事務局(0952-291933)までご連絡ください。先着順でお渡しします。直接発行元に資料請求もできます。

10年ほど前、祖母は脳梗塞がんを患い、帰らぬ人となってしまった。幾度となく、参加者からの報告です。

かの入退院を繰り返し、最期は約1カ月間何も食べられず、寝たきりで、

以下、参加者からの報告です。

点滴だけの闘病生活だった。痩せこけた顔で、目をむき出しにして「もうずいぶん食べ物を口にしない」と切ない思いを僕にぶつけてきたことを思い出す。さぞ無念だつたことであろう。当時、すでに歯科医師として仕事をしていたが、入れ歯以外は手が出せないどころか、何の知識もなく、「仕方がないこと」としてしか捉えられなかつた。

今回、若林先生のお話を拝聴させていただき、もう少し何かできたのではないかと改めて考えさせられた。「食べられる」

10月28日(金)佐賀市アバンセにて、若林秀隆先生(横浜市立大学附属市民総合医療センターリハビリテーション科助教)を講師に、医科歯科合同研究会「地域包括ケアを支える医科歯科連携とリハ栄養」を開催し22医療機関から69名の参加がありました。

地域包括ケアを支える 医科歯科連携とリハ栄養

若林秀隆先生

医科歯科合同研究会



佐賀県保険医新聞

発行所
佐賀県保険医協会
佐賀市駅前中央1-9-45
(三井生命ビル4F)
電話 0952(29)1933
FAX 0952(23)5218
HP http://saga-doc.jp
✉ hoken-i@star.saganet.jp
購読料 1部 200円
送料込 年間2,400円
(会員の購読料は会費に含まれています)

こと、そのことが生きていることの証ではないだろか。最期のワンスローンまで、安心して食べられる環境を提供することは、言うまでもなく、歯科医療従事者の使命である。

しかしながら、それだけ結果を出せるものでない。多くの専門職の方々との綿密な連携を図り、真のチームとしての医療を開拓せねばならないと考へている。若林先生のご講演の中でも、急

に尊重大し合う関係づくりを一日も早く実現するこ

とが重要であると強く訴えられていましたように思ふ。

私も所属させていただけ

ている日本リハビリ

テーション病院・施設協

会は、医科・歯科連携推

進を、九州を拠点に進め

られている。しかし、残

念なことに佐賀県が参画

していない。この点も、

佐賀県の医療従事者には

理解とご支援を賜りたい

いと思っています。

(武雄市 山口 康介)

10月20日(木)佐賀市アバンセにて、大水継圭先生(パル歯科院長/福岡)を講師に、歯科研究会「歯科訪問診療の実際と保険請求上の留意点」を開催し、32医療機関から50名の参加がありました。

以下、参加者からの報告です。

厚生労働省の平成26年度の介護保険事業報告によりますと、要介護(要支援)認定者数は平成27年3月現在、前年度から22万人増加して、606万に達しているとのことです。また、平成28年度の診療報酬改定の基本的な考え方として、「口腔疾患の重症化予防・口腔機能の低下への対応」が挙げられ、在宅歯科診療などが改定されています。ますます、われわれ歯科医師にとって、訪問診療の評価見直し、医療機関・介護保険施設の連携の強化について、訪問診療の評議の意味が高まっていると思われます。そのような

時節に、佐賀県保険医協会主催で訪問診療に関する

説明・在宅歯科診療を専門にする診療所を開設す

ました。

また講師の大水先生は、

長年にわたり訪問診療を

されているため、患者さ

んとのエピソードも豊富

で、診療以外のいろいろな対応について、お話を

されました。

訪問診療は「野戦病院」と表現される先生の、現

場では現場での最善を尽くす覚悟や自負を感じ、

感銘いたしました。大水先生、講習会を企画され

た保険医協会の皆さま、ありがとうございました。

協会会員数
652人
339人
合計 991人

(10月31日現在)

主な記事

- ・ひまわり会 奥様の会例会「秋月の小京都で楽しむ室礼セミナー」・2面
- ・第8回九州厚生局との懇談・3面
- ・保団連女性医師・歯科医師交流会・4面
- ・第14回保団連歯科全国交流集会・5面
- ・共済部だより「休業保障申込み切迫る!」・7面

曙

11月23日は勤労感謝の日です
あつた。大辞林によると、国民の祝日の一つ。
「勤労をたつとび、生産を祝い、国民が互いに感謝し合う日」とある▼仕事には3つの条件があるという話がよく取り上げられる。給料やりがい、人間関係。どれか一つでも満足できていれば、その仕事は続ける価値があるというもののらしい。どちらもバランスよく満足できるものであるに越したことはないが、現実は厳しい。好きなことを仕事にしているので給料はそれでもバランスよく満足できるものである。ただし、この仕事は続ける価値があるといふものらしい。どちらもバランスよく満足できるものであるに越したことはないが、現実は厳しい。「好きなことを仕事にしているので給料は少なくとも頑張れる」という意見もあるだろうが、就活の際には「やりたいことよりも、できることがある」と探ることが大事だと思います。そのため、公的機関への届出すべき書類、実際に訪問する時に必要な医療機関から50名の参加がありました。

本講習会は、これから

訪問歯科診療を始めるた

めの方策から、公的機関

への届出すべき書類、実

際には、本講習会は、これから

訪問歯科診療を始めるた